



進む 坂本町の復旧・復興

坂本支所及びコミュニティセンター等のイメージパース
(関連 P15)

※イメージ図であり、今後変更となる場合があります

目次

3月定例会	2
質疑・一般質問	6
委員長報告	12
採決結果	14
特集「坂本町の現状を調査」	15
能登半島地震被災地支援・御意見募集	16

八代市議会内の
活動や議会日程等を
Facebookで
情報発信しています



3月定例会

2月26日(月) 本会議／開会
3月 5日(火)～7日(木)・11日(月)
本会議／質疑・一般質問
12日(火) 令和2年7月豪雨に関する
特別委員会
13日(水) 企業誘致用地及び新八代
駅周辺整備に関する調査
特別委員会

3月14日(木) 経済企業委員会
文教福祉委員会
18日(月) 建設環境委員会
総務委員会
22日(金) 本会議／討論・採決

条例議案24件、予算議案15件、人事議案1件、その他6件を審議しました。
主な議案は、次のとおりです。

条例制定・改正など

※主なものを抜粋して掲載

八代市介護保険条例の 一部改正について



八代市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画の3年を単位とした事業計画期間における第1号被保険者の年間の介護保険料額を定めるに当たり改正を行うもの(令和6年4月1日施行)

●改正内容

第1号被保険者の標準段階

9区分 → 13区分

基準年額 78,000円 → 72,000円

【介護保険課 ☎32-1175】

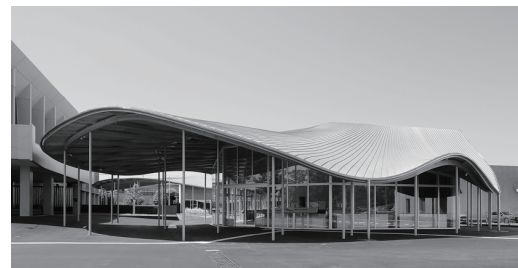
八代市民俗伝統芸能伝承館条例の 一部改正について



さらなる来館者の増加や無形民俗文化財の保存継承に向けての気運を高めるため、観覧料の無料化を実施するに当たり、観覧料に関する規定の削除及び整理を行うもの(令和6年7月1日施行)

【文化振興課(お祭りでんでん館)

☎37-8737】



八代市営住宅設置管理条例の 一部改正について



市営住宅への入居申込件数が減少する中で、3、4階に空き部屋が増加し、家賃収入も年々減少していることから、市営住宅への入居要件を緩和するに当たり、所要の改正を行うもの(公布の日施行)

●改正内容

年齢要件による単身世帯での入居対象者を「60歳以上の者」に加えて、「市長が指定する3、4階などに入居する18歳以上60歳未満の者」についても入居対象者とする。

【住宅課 ☎33-4112】

八代市会計年度任用職員の給与等 に関する条例の一部改正について



地方自治法の一部改正により会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給が可能となることから、令和6年度から勤勉手当を支給するに当たり、必要な規定の整備を行うもの(令和6年4月1日施行)

●支給月数

6月期・・・1.025 12月期・・・1.025

【人事課 ☎33-4102】

予 算

令和6年度 当初予算 (一般会計)



667億1,600万円

※主なものを抜粋して掲載

令和2年7月豪雨関連

約20億8,000万円

坂本支所等建設事業 6億2,070万円

コミュニティセンター等を統合した坂本支所の建設を実施するもの

【復興整備課 ☎33-5128】

災害公営住宅整備事業 5億4,541万円

松崎地区の災害公営住宅建設、応急仮設住宅の移築を実施するもの

【住宅課 ☎33-4122】

輪中堤内水対策整備事業 6,022万円

坂本町で輪中堤が整備される地区の内水対策として、ポンプ場の設計を実施するもの

【土木課 ☎33-4471】

復興推進事業 1億 815万円

坂本町における宅地かさ上げについて、国・県と連携し、計画堤防高を超える部分の整備を実施するもの



【復興整備課 ☎33-5128】

新規事業

バドミントンアジアジュニアチャンピオンシップ誘致事業 235万円

バドミントンアジアジュニアチャンピオンシップ誘致に係る負担金

【スポーツ振興課 ☎33-4161】

新八代駅周辺大規模集客施設等整備基本計画策定事業 2,224万円

新八代駅周辺ランドデザインを踏まえ、周辺でのにぎわい創出の核となる大規模集客施設を中心とした周辺整備に係る基本計画の策定を行うもの

【企画政策課 ☎33-4104】

子ども食堂応援事業

105万円

子ども等に対して地域のボランティア等が無料または低額で食事を提供する「子ども食堂」を運営する団体に対し、補助金を交付するもの

15万円×7団体=105万円

【こども未来課 ☎33-8721】

旧厚生会館関係事業

772万円

令和5年7月に閉館した旧厚生会館の将来的な跡地利活用について、幅広い市民の意向を把握するための市民アンケートなどを踏まえた基本構想の策定と、建物の現状を記録し、後世へ継承するための動画制作を行うもの。

・跡地利活用基本構想策定業務委託

500万円

・記録動画制作業務委託

216万円 等

【文化振興課 ☎33-4533】

衛生処理センター解体事業

2億7,751万円

衛生処理センターで処理していたし尿は水処理センターで共同処理を行うため、老朽化した衛生処理センターの解体を行うもの

解体工事 2億7,000万円

(総額6億7,500万円)

施工監理業務委託 750万円

(総額 2,500万円) 等

【環境施設課 ☎34-2001】

「八代市の未来を創る5つの重点戦略」の主な事業

避難所等設備整備事業

3億1,876万円

避難所における良好な生活環境を確保するため、小中学校体育館へ空調設備を設置するもの

八代小、植柳小、第四中、第五中
第八中、鏡中(予定)

【危機管理課 ☎ 33-4112】



市内一円道路改良事業

8億1,119万円

交通環境改善を図るため、幹線道路の整備、舗装・側溝の改修等を実施するもの

新牟田西牟田線、竜西東西12号線 等

【土木課 ☎ 33-4471】



コミュニティセンター施設整備事業

2,490万円

まちづくりの拠点であるコミュニティセンターの整備を計画的に実施するもの

金剛コミセン建替経費 757万円
(調査・測量等)

【市民活動政策課 ☎ 33-4482】

学校施設トイレ改修事業

8億6,700万円

学校施設のトイレ洋式化等を計画的に行い、トイレ環境の改善を図るもの

全面改修工事

[小学校]松高小、宮地小、鏡小、代陽小、

八千把小、高田小、郡築小、文政小

[中学校]第四中、第五中

【教育施設課 ☎ 33-6134】

地域生活支援事業

1億4,759万円

専門的な相談支援と地域の相談支援体制の強化を図るため、新たに「八代圏域障がい者基幹相談支援センター(愛称 アクロス)」を開所するもの

【障がい者支援課 ☎ 35-0294】

アウトドアツーリズム推進事業 (地方創生)

1,702万円

本市の観光資源を活用し、キャンプ・サイクリング等のアウトドアファンの誘客を推進するもの

【観光振興課 ☎ 33-4115】

八代港ポートセールス事業

2億3,007万円

コンテナ貨物量の増加を目指す各種助成に加え、新たにモーダルシフト支援助成金(八代港を利用して、従前より輸送距離を短縮する事業者を支援)を追加するもの

【港湾・クルーズ振興課 ☎ 33-8777】



※主なものを抜粋して掲載

 令和5年度1月補正予算(専決分)	5億9,850万円
 令和5年度3月補正予算	20億6,121万円
 令和6年度3月補正予算	13億5,900万円

1月補正予算(専決分)

令和6年能登半島地震支援事業

4,770万円

●救援物資

置き畳 3,600枚

氷川町との連携及び、八代地域農業協同組合の協力により、特産品であるいぐさを活用した置き畳を提供するもの

【農業振興課 ☎ 33-8751】

●支援物資

衣類、下着、生活用品等

【危機管理課 ☎ 33-4112】

●本市職員派遣

※総務省の応急対策職員派遣制度

【人事課 ☎ 33-4102】

物価高騰重点支援給付金給付事業

1月補正予算(専決分)

①住民税均等割のみ課税世帯

3億9,664万円

3月補正予算

②新たな非課税世帯・均等割世帯

2億4,956万円

物価高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯に対して、物価高騰重点支援給付金を支給するためのもの

●支給額: 一世帯当たり10万円

●対象者:

次のいずれかに該当する世帯の世帯主

①基準日(令和5年12月1日)に住民基本台帳に記録されており、令和5年度分住民税均等割のみの課税がなされている世帯

②基準日(令和6年6月3日予定)に住民基本台帳に記録されており、世帯全員の令和6年度の個人住民税均等割が非課税となった世帯、または令和6年度の個人住民税所得割が課せられていない世帯(既にR5非課税給付R5均等割のみ課税給付の対象となった世帯を除く)

【重点支援給付金事業推進室 ☎ 45-5558】

物価高騰重点支援給付金給付事業

(こども加算)

①1月補正予算(専決分)

1億5,416万円

②3月補正予算

3,670万円

物価高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯で扶養されている子に対して、物価高騰重点支援給付金を支給するためのもの

●支給額: 18歳以下の子ども1人当たり5万円

●対象者:

次のいずれかに該当し、世帯内で18歳以下の子を扶養している世帯主

①基準日(令和5年12月1日)に住民基本台帳に記録されており、世帯全員が令和5年度分住民税非課税の世帯及び住民税均等割のみの課税がなされている世帯

②基準日(令和6年6月3日予定)に住民基本台帳に記録されており、世帯全員の令和6年度の個人住民税均等割が非課税となった世帯、または令和6年度の個人住民税所得割が課せられていない世帯(既にR5非課税給付R5均等割のみ課税給付の対象となった世帯を除く)

【重点支援給付金事業推進室 ☎ 45-5558】

人事



教育長の任命につき同意を求めることについて

教育長(任期3年)を選任することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を求めるもの

教育長人事案(新任): 中 勇二氏

【人事課 ☎ 33-4102】

令和6年3月定例会 質疑・一般質問一覧 (通告順)

1	橋本 幸一 議員 (自由民主党 和)	1 令和6年度当初予算について 2 八代市国民保護計画について 3 本市の森林環境譲与税を活用した取組について
2	友枝 和也 議員 (自由民主党 礎)	1 本市における耐震化に関する各種支援事業について 2 収入保険加入緊急支援事業について 3 イグサ専用機械について
3	橋本 隆一 議員 (公明党)	1 本市の避難行動要支援者への取組について 2 八代圏域障がい者基幹相談支援センターの開設について 3 こども家庭センターの開設について
4	橋本 貴喜 議員 (自由民主党 絆)	1 豊表張り替え促進事業について 2 鏡町における企業支援及び公共施設の利活用について 3 八代市高校生地方創生会議について
5	野崎 伸也 議員 (改革市民の会)	1 八代市消防出初式を1月開催から4月開催へ変更することについて 2 消防団操法大会の見直しについて 3 消防団各分団への運営費補助金の拡充について
6	橋本 徳一郎 議員 (日本共産党)	1 学校における働き方改革アクションプランについて 2 本市の国民健康保険税について 3 本市における周産期医療継続の取組について 4 旧八代市厚生会館について
7	堀 徹男 議員 (誠実)	1 指定管理者制度について 2 本市の住民自治によるまちづくり推進におけるコミュニティセンターの地域協議会への一部管理業務委託の現状及び指定管理者制度導入の進捗と展望について 3 南部幹線道路整備事業について
8	谷口 徹 議員 (改革市民の会)	1 本市における森林環境譲与税及び森林環境譲与税基金を活用した各事業について 2 本市のイ業振興及び豊表の需要拡大に向けた取組について 3 本市の歴史を生かしたまちづくりについて 4 本市の学校施設管理事業における樹木の管理について 5 本市の職員研修事業について
9	木村 博幸 議員 (自由民主党 和)	1 本市におけるゼロカーボンシティの実現に向けた取組について 2 本市職員のメンタル不調の現状について
10	堀口 晃 議員 (保守系無所属)	1 中心市街地活性化について 2 旧八代市厚生会館関係事業について 3 台湾有事に備えた住民避難計画について
11	太田 広則 議員 (公明党)	1 公用車の管理運用体制の状況について 2 市営住宅入居者資格の要件緩和について 3 本市における行政システムの内製化について
12	山本 敬晃 議員 (有志の会)	1 本市の消防水利について 2 本市と台湾との交流について 3 里親制度について 4 健康都市宣言の取組について 5 本市における主権者教育の取組について
13	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	1 令和6年能登半島地震を踏まえた本市の現状と課題について 2 買い物困難者への支援について 3 令和6年度当初予算について
14	中山 諭扶哉 議員 (保守系無所属)	1 第29回九州国際スリーデーマーチ2024について 2 本市の農業施策について 3 本市における入札の現状について 4 本市の観光施策について



橋本 幸一



一般質問
動画配信

◆本市の森林環境譲与税を活用した取組について

問 我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための、森林整備に必要な財源を安定的に確保する観点から、森林環境税、森林環境譲与税が創設され、森林環境譲与税は、本市にも令和元年度より交付されている。

答 これまでの本市への交付額と執行状況、現在の森林整備における課題、それに対する森林環境譲与税を活かした取組状況、また今後の方針について問う。

答 農林水産部長 本市への森林環境譲与税の交付額及び執行率は、令和元年度が約3800万円に対し100%、令和2年度及び3年度は交付額約8200万円に対し執行率約70%、令和4年度は交付額約1億600万円に対し執行率約80%である。課題として、林業従事者の減少及び高齢化、森林所有者や境界の未確定による集約化の遅れ、シカ等による森林被害がある。課題に対する取組として、林業従事者の安全確保、森林所有者への意向調査の実施、林業従事者によるシカ捕獲の推進を行うとともに、林道等の維持管理に努め、伐採後の再造林を推進していく方針である。



友枝 和也



一般質問
動画配信

◆イグサ専用機械について

問 い業機械再生支援事業について、イグサ専用機械の老朽化、機械メーカーの撤退等の生産者の危機的状況の中、織機だけでも補助額の上限を20万に上げ、農業者の負担を軽減する取り扱いにはできないか提言していたところであったが、本定例会に提出されている令和6年度当初予算において、本事業の補助の上限が一部20万円に変更されていた。

答 そこで本事業の見直しの経緯と内容について問う。

答 農林水産部長 本事業は、イグサの専用機械の長寿命化を目的に、平成25年度から実施している。これまでできるだけ多くの生産者に本事業を活用していただくため、上限額を10万円に据え置いていたが、年々生産者は減少傾向にあり、その要因として、機械及び施設の老朽化が多くあげられていたことから、専用機械の維持が、イグサ生産の継続に効果的な対策であると考え、修理等に係る経費が高額となっているハーベスタ、織機、移植機及び乾燥機の補助額の上限を10万円から20万円に引き上げることとした。この見直しにより、イグサ生産者の負担を軽減し、生産継続を図る。



橋本 隆一



一般質問
動画配信

◆本市の避難行動要支援者への取組について

問 災害時において、気がかりとなるのが、自ら避難することが困難な高齢者や障がいのある方などのいわゆる避難行動要支援者への支援である。

答 国においては避難行動要支援者について、避難行動要支援者名簿の作成及び個別計画作成を市町村の努力義務としている。

問 本市における避難における要支援者に対する支援について問う。

答 総務企画部長 本市の避難行動要支援者名簿の登録者数は、1月末現在で4319名。そのうち、自身の状況や、かかりつけ医、緊急連絡先等を記載した「個別計画」を策定しているのは、民生委員や警察、消防などの避難支援関係者へ同名簿を提供することに同意した1089名分である。
答 要支援者に対する支援としては、同名簿を活用した日頃からの声掛けや安否確認等の見守り活動に加え、地域での避難訓練を実施している。また、市では、介護設備が整った「希望の里たいよう」等の2施設を「特別避難所」として指定し、要支援者等を優先的に受け入れている。



橋本 貴喜



一般質問
動画配信

◆ 豊表張り替え促進事業について

問 令和6年度の当初予算では、「豊表張り替え促進事業」の計上額が、令和5年度の500万円から430万円に減額されている。イグサの唯一の産地と言っても過言ではない本市において、多くの市民に八代市産豊表を使ってもらおう、需要拡大策を講じることは必要と考える。「豊表張り替え促進事業」の実績が下がってきているのであれば、飲食店等にも対象を広げて、多くの人が使える制度に見直すことも必要と考えるが、本市の考えを伺う。

答 農林水産部長

豊表の需要拡大策については、本市独自の取組のほか、県や関係市町などの関係団体で構成する協議会で実施しており、全国の自治体等に八代産豊表使用の働きかけや、企業向けの「鼓動する豊」の商品化など、様々な取組の実施を検討しているところであり、今後も関係団体等が一体となり、日本の伝統文化として振興を図る。「豊表張り替え促進事業の見直し」については、国内唯一の産地として、多くの方々に豊の魅力を知っていただくために、多くの市民や観光客が利用する飲食店なども本事業の対象となるよう見直しを行ってまいりたいと考えている。



野崎 伸也



一般質問
動画配信

◆ 八代市消防出初式を1月開催から4月開催へ変更することについて

問 今年の八代市消防出初式は小雨降る寒い中で開催されたが、式典中に1名の団員が倒れる事態が発生した。幸いにも命に別状は無かったが、開催時期や式典内容を再考する必要性を感じた。全国では消防団員の負担軽減策が進められている。本市も団員の負担軽減、新入団員の確保、何より式典で倒れる団員がないよう、また、多くの市民の観覧者が増えるよう出初式を1月開催から気候が良く、新年度である4月開催へ変更することを提言する。市長の見解を伺う。

答 市長

出初式については、新年の風物詩の一つとして地域に定着しており、全国的にも長年にわたり、多くの地域で本市と同様に1月に開催されてきた。今後の開催時期については、本市のみで決定できるものではないため、出初式の目的等も十分に踏まえ、消防本部、消防団と協議を行いながら決定してまいります。



橋本 徳一郎



一般質問
動画配信

◆ 本市における周産期医療継続の取組について

問 熊本労災病院への産科医派遣が1月末までとなり、八代圏域の周産期医療体制が厳しい状態となっている。現場の医療体制を考慮すると指導医体制の問題はあるが、医療スタッフが充実し周産期医療対応に実績のある同病院での継続が最も効果的で、医師研修にも有効と考える。令和5年12月定例会以降の本市の動きについて、周産期医療体制構築寄附金500万円が令和6年度当初予算に計上されている理由と、その用途についても伺う。

答 健康福祉部長

熊本大学から熊本労災病院への産科医師派遣中止の決定により、熊本労災病院が分娩取扱休止を発表されたことを受け、県の主導により、関係機関によるハイリスク妊婦受入体制の協議が行われてきた。その結果、令和6年2月以降は熊本総合病院が中心となって、関係機関と連携を図りながら、受入体制を維持することが確認されたところ。また、「周産期医療体制構築寄附金」は、将来の八代圏域における安定的な産科医師確保を目的に、市民が安心して子供を産み育てられるよう、熊本大学へ体制構築の支援をお願いするため、氷川町と共に負担を行うものである。



堀 徹男



一般質問
動画配信

◆南部幹線道路整備事業について

問 今定例会に南部幹線道路整備事業関連予算が提案されている。南部幹線の工事の進捗状況と開通予定については、地元住民はもとより、周辺道路を通勤に利用する方や運送事業者などの関心は高く、また本市の南部地域の発展に大きく寄与するものと期待されている。現在の進捗状況及び今後の予定について伺う。

答 建設部長

現在実施中の事業について、事業主体である県に確認したところ、「県道八代港大手町線の建馬町交差点から市道麦島線までの区間（1工区）」は、中北町区域の道路工事を施工中で、前川に架かる橋梁は左岸側の橋台が完成し、今年度から橋脚の整備に着手している。今後、令和9年度の事業完了に向け、残る橋台や橋脚、橋梁上部工、建馬町区域の道路工事等を行う。また、葭牟田町から植柳下町までの区間（3工区）は、令和4年度に事業に着手し、現在、球磨川に架かる橋梁等の調査等を実施中で、今後、令和13年度の事業完了に向け、道路及び橋梁の詳細設計に着手する。」とのことである。



谷口 徹



一般質問
動画配信

◆本市の歴史を生かしたまちづくりについて

問 八代城跡、松浜軒、古刹、武家屋敷など城下町を感じさせる建物や遺構を生かして、にぎわいのあるまちづくりができないものか思案している。

現存する武家屋敷は一つとのことと、歴史的観光資源の掘り起こしや、観光戦略とアイデアの再考、いわゆるブラッシュアップが必要だと考える。

市の今後の歴史的観光資源の発掘、保全、活用策について及び旧城下町の歴史をストーリー仕立てにした観光戦略について伺う。

答 経済文化交流部長

平成30年の八代市歴史文化基本構想策定に際し、現地調査や文献資料調査を行うなど歴史的観光資源の発掘に努めてきた。

また、歴史文化遺産を紡ぐ複数のストーリーを設定し、本市の歴史文化の魅力発信しており、その成果の一つとして、日本遺産に認定されたことが挙げられる。ストーリー仕立てにした観光戦略については、日本遺産認定ストーリーのPR動画制作やDMOやつしろと連携した「謎解きロゲイニング」などを行っている。

今後、名所・旧跡を結び新たな観光ルートの構築など、観光事業者等と連携した魅力ある観光地づくりに取り組んでいく。



木村 博幸



一般質問
動画配信

◆本市職員のメンタル不調の現状について

問 本市職員が複雑・多様化する諸課題に、適切に対応し住民の要望に伝えていくためには、職員一人一人が心身共に健康で、その能力を十分発揮できることが求められる。しかし、近年地方公務員のメンタルヘルス不調による休職者が増加傾向で、先月共同通信が発表したデータによると昨年度にメンタルヘルス不調などで1カ月以上休んだ自治体職員は、10年前のおよそ1.8倍であった。

そこで本市職員におけるメンタルヘルス不調者の現状と、その不調に至る要因について伺う。

答 市長公室長

本市職員のメンタルヘルス不調による休職者数は、直近の10年間では、年度によって差はあるものの増加傾向にあり、平成24年度の9人から直近の令和4年度では21人となっている。

メンタルヘルス不調に至る要因の主なものとしては、職場内での対人関係、異動による職場環境の変化が挙げられ、その他災害対応など突発的な業務の増加や困難事案への対応などが挙げられる。

なお、休職者のほとんどは、体調面やプライベートの問題などを含め、さまざまな要因が複合的に絡み合い、メンタルヘルス不調に陥っている。



堀口 晃



一般質問
動画配信

◆旧八代市厚生会館関係事業について

問 令和6年度当初予算に旧厚生会館関係事業があり、その中に旧厚生会館跡地活用基本構想策定業務委託500万円が計上されている。これまでも、何度も申し上げてきたが、もともと市民の声に耳を傾け、既存の建物の活用について話し合いの場を設けてほしいというのが多くの市民の声である。今回の業務委託は拙速だと考える。

そこで、利活用の一つとして名誉市民となられた八代亜紀さんのメモリアルホールとしての活用の考えはないか問う。

答 市長

旧厚生会館の跡地活用に係る基本構想策定業務委託は、中心市街地の活性化につなげたいとの強い思いから提案させていただいた。また、新聞紙面で「八代亜紀メモリアルホールとして残してほしい」という御意見が掲載されたことも承知しており、八代亜紀さんの多大なるご貢献を考慮された御提案で、大変ありがたく感じている。

しかしながら、旧厚生会館については、老朽化に伴う維持管理費の増大や興行面での採算性が低いといった多くの課題が解決できないため、その閉館を決定したものであり、御提案いただいたメモリアルホールとしての活用は、考えていない。



太田 広則



一般質問
動画配信

◆市営住宅入居者資格の要件緩和について

問 本年3月定例会に八代市営住宅設置管理条例の一部改正が提出され、昨年の3月定例会に続き市営住宅入居要件が緩和となった。その中身は、市長が指定する3階、4階建ての市営住宅において、18歳以上60歳未満の単身者が入居可能となったことである。このことは入居要件のハードルがさらに下がり、住居を探している単身者にとって朗報である。

この条例の一部改正に至った経緯並びにその理由と、入居要件緩和となる対象団地名を伺う。

答 建設部長

現在、市営住宅は173戸の空き住戸があり、家賃収入が減少している。そのため、60歳以上の単身者が入居できるよう令和5年3月に条例改正したが、60歳以上の入居申込は、1階、2階を希望される方が多く、階段の昇り降りの負担が大きい最上階を敬遠される傾向がある。

そこで、空き住戸の解消に向けて、市営住宅の最上階に限り18歳以上60歳未満の単身者の入居を可能とする条例改正を提案し、入居要件の緩和を図るものである。対象とする団地は、築添団地、高島団地、麦島団地、流藻川団地、郷開団地の5団地を予定している。



山本 敬晃



一般質問
動画配信

◆本市と台湾との交流について

問 本市にとって台湾との交流はとても大切な事業との認識の中で、基隆市友好交流5周年事業において気になる点があった。

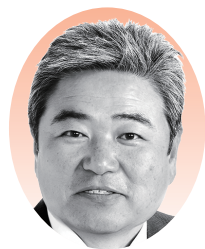
それは同市使節団が本市を訪問した際、基隆市長が同行されなかったこと等である。

そこで3点について質問する。一つ目は、同市長の訪問がなかった理由。二つ目は、本市が訪問したときの使節団の数(61人)と今回の同市の使節団の数(27人)の違いの理由、三つ目が、本市使節団の若い世代の参加状況について伺う。

答 市長公室長

当初、基隆市長も来訪される予定であったが、基隆市議会の会期中で、日程調整ができなかったと伺っている。基隆市使節団は、市民を対象に参加者を公募し、60名程度で結成される予定であったが、結果的に27名の来訪となった。

本市の市民使節団は、広く市民に参加を募ったところ、最終的に48名の参加となり、若い世代では高校生をはじめ4名の方に参加いただいた。将来を担う若い世代が、異文化に触れ現地と交流することは、自らの視野を広げる貴重な機会であり、国際理解の促進や多文化共生社会の構築に資するものであるため、今後も参画に向けた取組に力を入れていく。



大倉 裕一



一般質問
動画配信

◆ 買い物困難者への支援について

問 買い物困難者への支援に関しては、令和5年9月定例会の一般質問で尋ねた経緯がある。本議員の質問に対し市長は、「関係部署が多岐にわたるため体制を整えたうえで支援に取り組みたい」と答弁された。

また令和6年3月定例会の提案理由説明においては、買い物困難者を支援するための組織再編に取り組むとも述べられた。

そこで買い物困難者への支援を充実していくための組織再編の内容と、令和6年度の事業展開の考えを伺う。

答 総務企画部長

移住・定住や買い物困難者対策、公共交通施策の強化に取り組むため、総務企画部内に地域政策課を設置する。買い物困難者対策は、様々な分野の連携が必要となるが、これまで部署同士の連携が十分でなかったため、庁内の総合調整部署として設置するもの。

また、今年4月1日からは中山間地域で移動販売を行っている事業者の皆様にも、燃料費の一部助成事業を開始する。

今後は、地域政策課を中心として関係部署とともに、これまで以上に民間事業者や関係団体との連携を密にしながら、地域のニーズに応じた買い物困難者対策に取り組んでいく。



中山 諭扶哉



一般質問
動画配信

◆ 本市の農業施策について

問 本市の農業施策について、私が所属する八代市議会農林水産業振興議員連盟では、J A T マト選果場や生産農家を訪問し、現状と課題を伺った。

本市の農産物生産量において突出しているトマトを代表とした施設園芸については、燃料等の高騰や病害虫発生などの問題があるが、その対応策について伺う。

また全国的な「物流の2024年問題」は、本市の農産物販売に大きな影響があると思うが、これに対する考え方について伺う。

答 農林水産部長

燃油価格高騰対策として、施設園芸の加温用重油の購入経費に対して支援する「施設園芸燃油価格高騰対策支援事業」を実施しており、令和5年産を対象とした支援も引き続き実施する予定。トマト黄化葉巻病に対する取組として、農業者が一体となって取り組む除草作業等に要する経費に対して支援する「トマト黄化葉巻病地域対策事業」を令和4年度から実施しており、令和6年度当初予算にも計上している。「物流の2024年問題」については、国の動向を注視するとともに、出荷団体との意見交換等を通じた現場の状況把握に努めながら、支援策の検討などを行っていく。

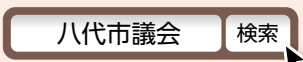
どなたでも傍聴できます
本会議の傍聴

傍聴席は、一般席、車椅子席、親子席が設けてあります。

本会議当日、受付（傍聴券に記入又はQRコードによる電子受付）をしてください。団体で傍聴を希望される場合は事前にお申し出ください。

本会議の日程は、市議会ホームページや市議会フェイスブックでお知らせしています。

■ 八代市議会ホームページ
本会議をライブ中継で見ることが出来ます



■ 八代市議会 Facebook



■ 八代市議会だよりはアプリでも
閲覧できます



令和2年7月豪雨に関する特別委員会

付託されました予算案1件及び事件1件については次のとおりです。

・議案第4号・令和6年度八代市一般会計予算

(関係分)

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第18号・(仮称)古閑中町再建住宅整備工事に係る契約の締結について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。

企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会

付託されました予算案1件については次のとおりです。

・議案第4号・令和6年度八代市一般会計予算

(関係分)

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

文教福祉委員会

付託されました予算案9件、条例案6件及び事件2件については次のとおりです。

・議案第1号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第12号(関係分)

・議案第2号・令和5年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第3号

・議案第3号・令和5年度八代市診療所特別会計補正予算・第2号

・議案第5号・令和6年度八代市国民健康保険特別会計予算

・議案第6号・令和6年度八代市後期高齢者医療特別会計予算

・議案第7号・令和6年度八代市介護保険特別会計予算

・議案第9号・令和6年度八代市診療所特別会計予算

・議案第35号・八代市介護保険条例の一部改正について

・議案第36号・八代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について

・議案第37号・八代市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正について

・議案第38号・八代市教育委員会委員の報酬及び費用弁償条例の一部改正について

・議案第39号・八代市心身障害児児童生徒就学指導委員会条例の一部改正について

・議案第40号・八代市立学校統合等審議会条例の一部改正について

・議案第44号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第1号(関係分)

の14件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第4号・令和6年度八代市一般会計予算(関係分)

意見

地域医療支援事業2399万1000円

について、医師の要請がしやすい立場・状況を考え、新たに周産期医療体制を構築することではなく、現在の体制の維持も含め、交渉・協議をしていただきたい。

意見

医師派遣の要請をされているので、できるだけ早く医師を派遣していただけるよう精一杯努力していただきたい。

衛生費については、少し疑問が残るため、表決については、保留としたい。

意見

以上、本予算案1件については、慎重に審査し、採決した結果、可否同数であったため、八代市議会委員会条例第17条第1項の規定により、委員長裁決を行い、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第15号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第10号(関係分)に係る専決処分の報告及びその承認について

・議案第19号・中北町字北牟田の土地に係る財産の取得について

の2件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認及び可決しました。

建設環境委員会

付託されました予算案3件及び条例案5件については次のとおりです。

・議案第1号・令和5年度八代市一般会計補正予

算・第12号（関係分）

・議案第4号・令和6年度八代市一般会計予算（関係分）

・議案第14号・令和6年度八代市下水道事業会計予算

・議案第30号・八代市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部改正について

・議案第31号・八代市景観条例の一部改正について

・議案第32号・八代市営住宅設置管理条例の一部改正について

・議案第33号・八代市空家等の適正な管理に関する条例の一部改正について

・議案第34号・八代市手数料条例の一部改正について

の8件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

一 経済企業委員会

付託されました予算案6件、条例案3件及び事件2件については次のとおりです。

・議案第1号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第12号（関係分）

・議案第10号・令和6年度八代市久連子財産区特別会計予算

・議案第11号・令和6年度八代市椎原財産区特別会計予算

・議案第12号・令和6年度八代市水道事業会計予算

・議案第13号・令和6年度八代市簡易水道事業会計予算

・議案第41号・八代市企業振興促進条例の一部改

正について

・議案第42号・八代市民俗伝統芸能伝承館条例の一部改正について

・議案第43号・八代市漁港管理条例の一部改正について

の8件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に
・議案第4号・令和6年度八代市一般会計予算（関係分）

意見 業振興対策事業3970万4000円について、ハーベスタ等の専用機械の整備について、生産者へのアンケートを踏まえ、メーカーとのいち早い協議・検討を行っていただきたい。

意見 園芸・果樹振興対策事業463万3000円について、トマト黄化葉巻病の対策について、最近、風通しのよい防虫ネットが開発されたが、高額で普及していないことから、補助の検討をしていただきたい。

意見 八代港ポートセールス事業2億3007万円について、リーファーコンテナの活用において、稼げる農業を目指して、新しい航路を生かし、八代の農産物をセールスしていただきたい。

意見 観光漁業基地管理運営事業8457万4000円について、三ツ島の棧橋改修工事が行われ、舟出浮きの利用者の増加が想定されることから、多機能トイレなど、トイレの更新・建替についても検討していただきたい。

意見 旧厚生会館関係事業772万1000円について、旧厚生会館については、様々な方々や団体の方々が、夢を描いておられる声が非常に多いことから、そうした方々の声をしっかりと聞いていただきたい。

また、今後、旧厚生会館の広場の活用に関し、くま川祭りの開催であったり、笠鉾団体からも保存の際など、広いスペースを確保していただきたいとの声も聞いている。

今後、中心市街地をどのように展開していくのかという大きな観点からも、業務委託先と連携を図りながら、しっかりと協議して進めていただきたい。

以上、本予算案1件については、慎重に審査した結果、賛成多数をもって、原案のとおり可決しました。

次に
・議案第16号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第11号関係分に係る専決処分の報告及びその承認について

・議案第20号・抵当権設定登記抹消登記手続請求事件に係る訴えの提起について

の2件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認及び可決しました。

付託されました予算案4件、条例案9件及び事件3件については次のとおりです。

・議案第1号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第12号（関係分）

・議案第4号・令和6年度八代市一般会計予算（関係分）

・議案第8号・令和6年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算

・議案第21号・八代市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について

・議案第23号・八代市長等の給与に関する条例の

一 総務委員会

付託されました予算案4件、条例案9件及び事件3件については次のとおりです。

・議案第1号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第12号（関係分）

・議案第4号・令和6年度八代市一般会計予算（関係分）

・議案第8号・令和6年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算

・議案第21号・八代市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について

・議案第23号・八代市長等の給与に関する条例の

一部改正について

- ・議案第24号・組織機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・議案第25号・八代市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
- ・議案第26号・八代市有線テレビジョン放送施設等条例の一部改正について
- ・議案第27号・八代市東陽町河俣集会所条例の廃止について
- ・議案第28号・八代市振興センター条例の一部改正について
- ・議案第29号・八代市報酬及び費用弁償条例の一部改正について
- ・議案第44号・令和6年度八代市一般会計補正予算・第1号（関係分）
- ・議案第45号・八代市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

の13件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第15号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第10号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について
- ・議案第16号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第11号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について
- ・議案第17号・八代市名誉市民の推挙について

の3件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認しました。

令和6年3月 定例会採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議案名
議案第1号	令和5年度八代市一般会計補正予算・第12号
議案第2号	令和5年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第3号
議案第3号	令和5年度八代市診療所特別会計補正予算・第2号
議案第5号	令和6年度八代市国民健康保険特別会計予算
議案第6号	令和6年度八代市後期高齢者医療特別会計予算
議案第7号	令和6年度八代市介護保険特別会計予算
議案第8号	令和6年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算
議案第9号	令和6年度八代市診療所特別会計予算
議案第10号	令和6年度八代市久連子財産区特別会計予算
議案第11号	令和6年度八代市椎原財産区特別会計予算
議案第12号	令和6年度八代市水道事業会計予算
議案第13号	令和6年度八代市簡易水道事業会計予算
議案第14号	令和6年度八代市下水道事業会計予算
議案第15号	専決処分の報告及びその承認について（令和5年度八代市一般会計補正予算・第10号）
議案第16号	専決処分の報告及びその承認について（令和5年度八代市一般会計補正予算・第11号）
議案第17号	専決処分の報告及びその承認について（八代市名誉市民の推挙について）
議案第18号	契約の締結について（（仮称）古閑中町再建住宅整備工事）
議案第19号	財産の取得について（中北町字北牟田の土地）
議案第20号	訴えの提起について（抵当権設定登記抹消登記手続請求事件）
議案第21号	八代市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について
議案第22号	八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
議案第23号	八代市長等の給与に関する条例の一部改正について
議案第24号	組織機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

議案番号	議案名
議案第25号	八代市水道事業の設置等に関する条例等の一部改正について
議案第26号	八代市有線テレビジョン放送施設等条例の一部改正について
議案第27号	八代市東陽町河俣集会所条例の廃止について
議案第28号	八代市振興センター条例の一部改正について
議案第29号	八代市報酬及び費用弁償条例の一部改正について
議案第30号	八代市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部改正について
議案第31号	八代市景観条例の一部改正について
議案第32号	八代市営住宅設置管理条例の一部改正について
議案第33号	八代市空家等の適正な管理に関する条例の一部改正について
議案第34号	八代市手数料条例の一部改正について
議案第35号	八代市介護保険条例の一部改正について
議案第36号	八代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について
議案第37号	八代市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議案第38号	八代市教育委員会委員の報酬及び費用弁償条例の一部改正について
議案第39号	八代市心身障害児童生徒就学指導委員会条例の一部改正について
議案第40号	八代市立学校統合等審議会条例の一部改正について
議案第41号	八代市企業振興促進条例の一部改正について
議案第42号	八代市民俗伝統芸能伝承館条例の一部改正について
議案第43号	八代市漁港管理条例の一部改正について
議案第44号	令和6年度八代市一般会計補正予算・第1号
議案第45号	八代市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
議案第46号	教育長の任命につき同意を求めることについて

〔賛否が分かれた議案〕

議案番号	議案名	田方芳信	金子昌平	成松由紀夫	増田一喜	友枝和也	村川清則	上村哲三	木村博幸	百田隆	橋本幸一	橋本貴喜	北園武広	古嶋津義	高山正夫	谷川登	中村和美	堀徹男	橋本隆一	太田広則	橋本徳一郎	中山諭扶哉	堀口晃	山本幸廣	山本敬晃	谷口徹	野崎伸也	大倉裕一
議案第4号	令和6年度八代市一般会計予算に対する修正案	-	x	x	x	x	x	x	x	-	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度八代市一般会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	x	x	x	x	x	x

○=賛成 x=反対 -=議長及び欠席者 除=除斥（規定により採決に加われない）※田方芳信議員は議長のため採決には加わっておりません

坂本町の現状を調査

令和2年7月豪雨に関する特別委員会

一刻も早い坂本町の復興と被災された方々の生活の安定を取り戻すため、令和2年7月豪雨に関する特別委員会を、令和3年10月に設置し、諸問題の調査に取り組んでいます。

2月20日に、同委員会で坂本町の復旧状況を調査するため、管内視察を行いました。



令和5年10月に完成した災害公営住宅藤本団地



被災した道の駅『坂本』

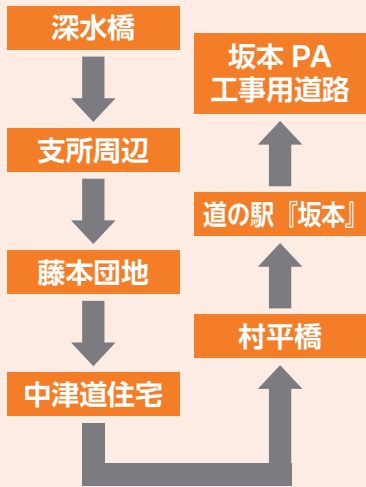


対岸から見た村平橋の改修状況



中津道住宅横に建設された、自治公民館の役割を果たすみんなの家

行程表



豪雨により橋台及び取付け擁壁の基礎部に洗掘被害を受けた村平橋では、執行部から特殊工法による工事について説明を受け、対岸の国道より復旧状況を確認しました。道の駅『坂本』では、再建の検討状況及び今後のスケジュールを確認し、坂本パーキングエリア周辺では、国による接続工事が進む工事用道路の状況を調査しました。

村平橋と道の駅『坂本』、坂本PA工事用道路

災害公営住宅「藤本団地」では建物の構造や部屋の間取り等を確認し、「中津道住宅」では、隣地に建設された被災した自治公民館に替わる「みんなの家」も視察しました。

藤本団地と中津道住宅

令和5年11月に着工された深水橋整備の進捗状況を確認しました。また、坂本支所が再建される駅周辺では、支所敷地のかさ上げ造成、県道付け替え工事の状況、国が行う河川防災ステーション整備等について執行部からの説明を受けました。

深水橋と支所周辺

今回の管内調査を終え、坂本支所の再建をはじめとする国県市の連携による復旧・復興が目に見える形で進んでいることを改めて、確認しました。坂本町のにぎわいを取り戻すためには、くらし・コミュニティの再生、産業・経済の再生、社会基盤・防災の再生といった取り組むべき課題は山積するものの、工事現場の活気からも復興に向けたあゆみは確実に進んでおります。坂本町のにぎわいを取り戻すため、特別委員会としても、執行部と一体となり、協議を進めてまいります。



令和2年7月豪雨に関する特別委員会 上村哲三 委員長

復旧・復興スケジュール

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
災害公営住宅(仮)松崎団地								R7年末完成・入居開始
坂本支所・コミュニティセンター等								R7年末完成予定
道の駅『坂本』								R9年完成・オープン予定
輪中堤・宅地かさ上げ								R7年度末完成予定

能登半島地震 被災地支援

八代市議会 義援金を贈りました

令和6年2月27日に全国市議会議長会並びに北信越市議会議長会を通じて、議員1人1万円、総額27万円の義援金を贈りました。

八代市・氷川町 置き畳を支援物資として届ける

八代産いぐさを使用した置き畳（半畳タイプ）5,400枚を石川県能登町や羽咋市^{はくし}など被害のあった各地域へ届けています。仮設住宅などで利用される予定です。



置き畳の積み込み作業



関係者に見送られ出発するトラック

八代市

八代市では次のような支援が行われています。

能登町へ物資支援

衣類や日用品など（3月末実施）

ふるさと納税災害代理寄付

被災した自治体（加賀市）に代わり、ふるさと納税の寄付の受付（3月末まで実施）

珠洲市へ職員派遣

公費解体を支援するための職員派遣（4月下旬まで実施）。主な支援業務は、公費解体事業の広報資料やマニュアルの作成、申請受付など事業立ち上げに係る業務

輪島市へ職員派遣（継続中）

県と県内市町村の合同による職員派遣（1月下旬から）。主な支援業務は住家被害認定調査業務で、今後も5月末まで継続して行われる予定。

義援金箱・募金箱が設置されています

令和6年能登半島地震災害義援金箱

設置場所 八代市役所本庁、各支所
設置期間 12月27日(金)まで（予定）
土日祝日を除く9:00～17:00

2024年台湾東部沖地震救援金募金箱

設置場所 八代市役所本庁、各支所
設置期間 6月28日(金)まで（予定）
土日祝日を除く9:00～17:00

いざという時の迅速な避難の ために事前の登録を

4/1
登録開始

はちパス(八代市スマート避難所システム)

- 避難所では次のようなことができます —
- QRコードによる避難所の入退室受付等
- 避難所に入所したことを家族等へメールで自動通知（任意）



※議会事務局（市役所本庁6階）にアンケート用紙を設置しています。

QRを読み取り、回答ください。

市議会だよりは年4回発行しています。よりよい紙面とするため、アンケートを実施しますので御協力をお願いします。

市議会だよりに対する
皆さんの声をお聞かせください

御意見
募集!

八代市議会議員一同

4月3日に発生した台湾東部沖地震において、犠牲になられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様によりお見舞い申し上げます。

本市は2018年に台湾基隆市と友好交流協定を締結し、これまでさまざまな分野で交流を深めてまいりました。同市からは平成28年熊本地震や令和2年7月豪雨災害の際には、多くの御支援や励ましのお言葉をいただきました。

当時の感謝の想いを重ねますとともに、一日も早い復旧・復興、そして、被害に遭われた方々が平穏な暮らしを一刻も早く取り戻すことができますよう、心よりお祈り申し上げます。